

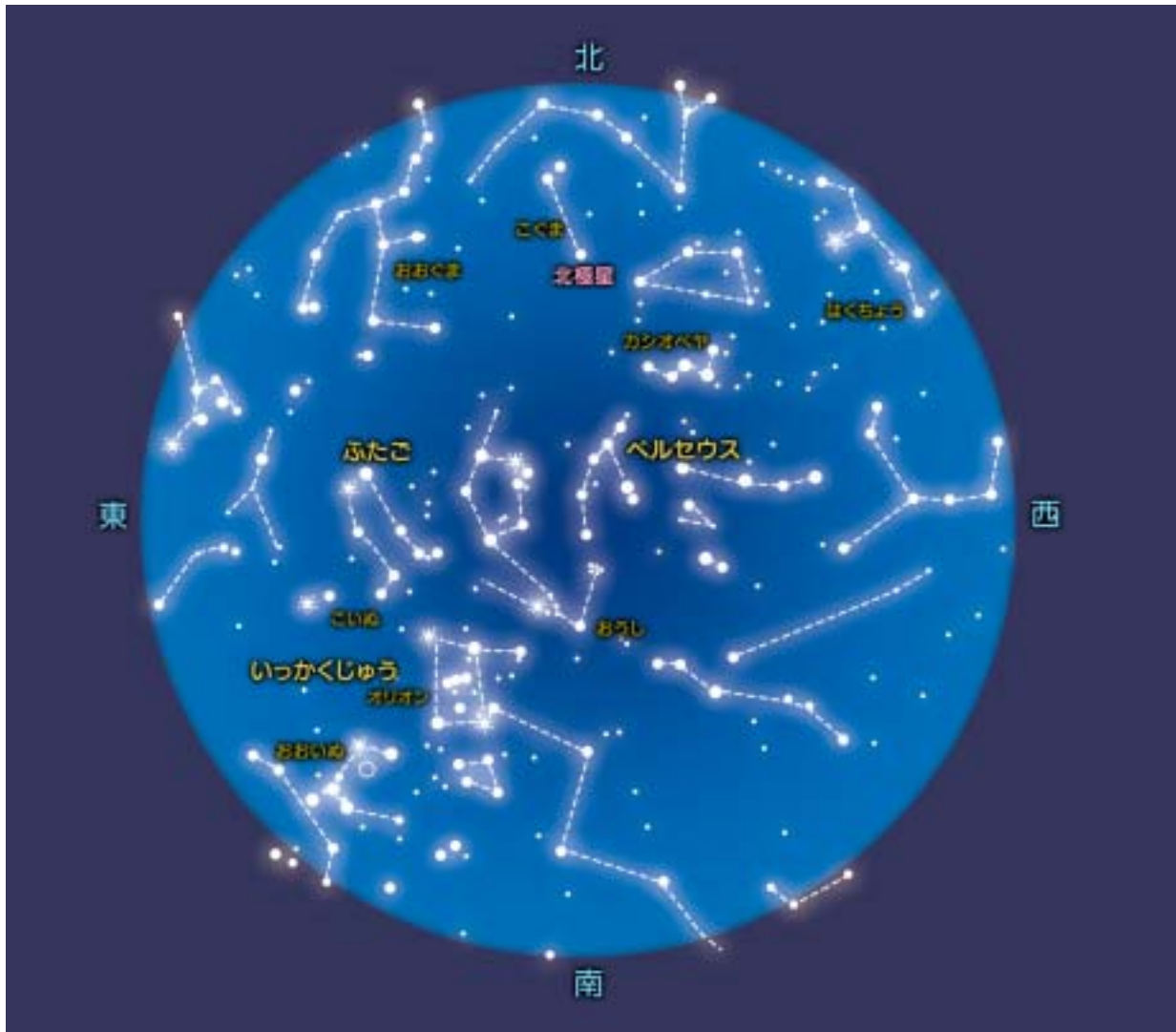


Japan Environment Association

JEA NEWS

財団法人日本環境協会

ニュースレター No.30 2003年10月1日発行



見上げてみよう夜空の星を — スターウォッチングについては6ページをご覧ください。

JEA NEWS No.30 目次

エコマーク情報	2	土壌汚染対策法に基づく指定支援法人としての業務	5
エコマーク認定商品の市場シェア	2	環境カウンセラー情報	5
「商品認定審査料」の導入について	2	スターウォッチングネットワーク	6
海外ラベルとの相互認証第1号誕生!	2	環境研究会「特別講演会」を開催	6
エコマークの普及活動	2	グリーン購入ネットワーク(GPN)	7
展示用パネルの無償貸出し	3	「環境にやさしい社会」を描いてみませんか?	7
新作パンフレット	3	藤本倫子基金助成団体	7
世界エコラベリングネットワーク(GEN)	3	パワーパフ ガールズと一緒に「リ・スタイル」を考えよう!	8
世界エコラベル~GEN会員機関紹介~No.3	3	JCCCA こどもプラザにゲームを新設	8
こどもエコクラブパートナーシッププログラム募集	4	政府刊行物サービス・センターでもお求めになれます	8

各事業のホームページは、協会トップページ <http://www.jeas.or.jp> から入ることができます。



エコマーク認定商品の市場シェア

認定商品が多い衣服、および市場規模の大きい複写機・プリンタを対象に「エコマーク認定商品の市場シェア調査」を実施しました。その結果、2002年度のエコマ

〈衣服〉

	シェア(数量ベース)	対前年伸長率
ユニフォーム	4.4%	103.7%
ワーキングウェア	5.8%	120.9%
学生服	2.0%	105.7%
学校体操服・トレーニングウェア	2.6%	95.2%

●各品目の伸長率では、工場や建築作業現場で用いられるワーキングウェア、オフィス等のユニフォーム、学生服で、緩やかながら、エコマーク認定商品の販売が伸びていることがわかります。

ーク認定商品の推定販売数量シェアと前年伸長率は下表のとおりでした。

〈複写機・コピー機〉

	シェア(数量ベース)	対前年伸長率
複写機	80.9%	104.5%
プリンタ	31.0%	245.3%

●複写機については、前年度からシェアが高かったため104%と緩やかな伸びとなっています。プリンタについては、エコマークの認定基準が制定されてもない時点の調査であったため、前年比245%の高伸長となっており、エコマーク認定を受けたプリンタが急速に拡大していることがわかりました。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

「商品認定審査料」の導入について

従来、エコマークでは審査・認定にあたり、エコマーク使用料のみをいただいていたのですが、10月1日より商品認定審査料を導入しました。同日以降の認定審査に

は、所定の料金がかかります。新しい手続きと料金に関する詳しい内容は最新の「エコマークのてびき」(冊子)やエコマーク事務局のホームページをご参照ください。

海外ラベルとの相互認証第1号誕生！

北欧五カ国のノルディックスワンとの複写機の相互認証第1号が誕生しました(8月15日、ノルディックスワン認定)。シャープAR-160M、AR-200M(エコマーク認

定番号03117006)の2モデルです。詳しくはエコマークニュース、またはエコマークのホームページでお伝えします。

◇**エコマーク認定商品数の推移** 2003年6月末現在、エコマーク商品類型は60(消費者や利用者側の観点から類型を整理・統合)、認定商品数合計5,533商品。3ヶ月前に比べ57商品、前年同月比では519商品の増加となっています。

◇**新しい認定基準** 2003年6月制定：No.103「衣服Version2.0」、No.104「家庭繊維製品Version2.0」、No.105「工業用繊維製品Version2.0」、No.126「塗料Version1.0」、2003年9月1日制定：No.109「タイル・ブロックVersion2.0」

エコマークの普及活動

「環境にやさしい買い物キャンペーン」での取組

10月は「環境にやさしい買い物キャンペーン」月間です。全国規模で、事業者・消費者(市民団体)・行政の各主体が連携し、様々な取組を実施しています。

エコマークもこのキャンペーンに参加し、本年度は東京都のキャンペーンパンフレットの編集協力や、期間中協力いただいた小売事業者の店舗で、陳列棚などにあるエコマーク商品の目印として、POP(商品近くに直接設置する広告)を掲出しますので、是非ともご注目ください。

「びわ湖環境ビジネスメッセ2003」出展

「びわ湖環境ビジネスメッセ2003」にエコマーク事務局も出展します。エコマーク認定を希望される方を対象とした「エコマーク取得相談会」も同時開催しますので、是非ご来場ください。

日時：11月5日(水)～7日(金)10：00～17：00
(最終日16：00まで)

会場：滋賀県立長浜ドーム

主催：滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会

問合せ先：滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会事務局
TEL：077-526-3575

<http://www.pref.shiga.jp/event/messe/>

展示用パネルの無償貸出し

エコマーク事務局では、「エコマーク紹介パネル」の無償貸出を行っています。この度、より多くの皆様にご使用いただくため、パネルの内容を一新するとともに貸出体制も充実させました。環境フェア等でご活用ください。



「ハローエコマーク」



「エコマーク取得ガイド」



エコマーク商品紹介シリーズリーフレット No.9、No.10



貸出を希望される方はホームページ掲載の「エコマーク展示用パネル貸出の申込について」をご一読の上、お申込みください。

**【問合せ先】エコマーク事務局
パネル係 03-3508-2662**



新作パンフレット

* 「ハローエコマーク」、「エコマーク取得ガイド」

エコマークを紹介するパンフレット「ハローエコマーク」を全面リニューアルしました。また、事業者の方を対象としたパンフレット「エコマーク取得ガイド」も完成し、新たにエコマークの認定取得を希望される方のニーズにも対応しています。

* 「エコマーク商品紹介シリーズリーフレットNo.9、No.10」

同シリーズにNo.9「使用後リサイクルされるスーツケース」、No.10「リターナブル容器・包装資材」の2シリーズを新たに追加しました。

これらの資料は当協会エコマーク事務局が出展する環境フェアなどで積極的に配布していきます。「自社で独自に配布したい」などのご要望につきましては、上記のパネル貸出との共通の申込書でお申込みください。

エコマークQ&A 1

よく寄せられるご質問にお答えしていきます。

Q：エコマークをつけるには特別な許可がいるのですか？

A：エコマークは当協会の保有するマーク（登録商標）です。商品や印刷物にエコマークをつけるためには、所定の認定手続きが必要です。



世界エコラベリングネットワーク(GEN)

年次総会の開催

GENでは2003年10月20日(月)～10月24日(金)、チェコ共和国・プラハで年次総会を開催します。今年はWTOの会合で環境ラベルが注目されていますが、GENの活動も国際的な動きにあわせて活発です。総会では次年度計画の立案や役員を選出などの意思決定を行うとともに実務的なワークショップなどを同時開催します。

年次報告書2002年版の完成

年次報告書(英語版)ができました。ご希望の方はエコマーク事務局内GEN総務事務所までお問い合わせください。

世界のエコラベル

～GEN会員機関紹介～No.3

環境配慮製品国立プログラム(チェコ共和国)



今回は秋に年次総会が開催されるチェコ共和国のラベル制度をご紹介します。東欧の中では比較的早い設立で、消費者の認知度は55%、産業界の認知度37%と産業界での認知度の方が低いようです。

しかし、公共調達においても重要な役割を果たしており、設立当初の1994年では認定商品数は6件でしたが、2001/2002年では119件の認定があり、最近、特に注目されてきています。(平成13年度環境ラベルに係る国際的整合等調査事業委託業務報告書より)

<http://www.ceu.cz/esy/>

- 設立年：1994年
- 運営主体：チェコ共和国エコラベル局
- 性格：政府のラベル
- 商品類型数：31
- 設定商品数：280 (GEN年次報告書2002年版より)



こどもエコクラブパートナーシッププログラム募集

こどもエコクラブ事業へのご支援を募集しています

こどもエコクラブ事業では、行政・市民・企業の協働を重視する中で、各地の企業・団体から教材や活動プログラムの提供など支援協力をいただいています。これを「こどもエコクラブパートナーシッププログラム」といい、年間を通して広く募集・受付しています。

問い合わせ、新規ご提案がある場合は、(財)日本環境協会こどもエコクラブ全国事務局(TEL:03-3508-2651)までお願いします。

今年度の提案状況(10月現在)は下表のとおりです。

詳しくはホームページをご覧ください。

こどもエコクラブへの支援・協力事例

教材等の提供



「環境日記」*1



イメージキャラクター入りクリアファイル(H14年度の例)*2



環境教育CD-ROM*3

活動プログラムの提供



自然界の循環について学ぶ体験*4



ホテル環境対策見学会*5

【平成15年度】

全国展開での協力団体

10月1日現在

企業団体名	ご支援内容
イオン(株)、九州ジャスコ(株)、琉球ジャスコ(株)、マックスバリュ西日本(株)、マックスバリュ北海道(株)、マックスバリュ東北(株)	イオン「こどもエコクラブ」の会員募集、年間活動
カネボウ合繊株式会社	こどもエコクラブ事業の広報協力と会員募集
キリンビール株式会社 NPO法人 こども環境活動支援協会	「うれしいまちの詩」作品募集コンテストの実施
(財)グリーンクロスジャパン	環境日記「みどりの小道」の提供 *1
コクヨ株式会社	エコまるのイラスト入り文具の提供 *2
株式会社西武百貨店	こどもエコクラブ事業の広報協力と会員募集
(株)西友、(株)九州西友、(株)北海道西友、(株)エス・エス・ブイ、(株)サニー、(株)東北西友	「エコ・ニコ学習会」プログラムの提供とこどもエコクラブの広報協力
株式会社損害保険ジャパン	インターネット環境教育教材「地球号の冒険」(CD-ROM)の提供 *3
東京海上火災株式会社	環境ビデオ教材「よみがえれ、マングローブ～海の森づくり」の提供
東京ガス株式会社 環境エネルギー館	環境エネルギー館(横浜)におけるこどもエコクラブの広報・普及啓発
東邦ガス株式会社	ガスエネルギー館 イベント時におけるプログラムの提供と広報・普及啓発 *4
(財)日本環境衛生センター 酸性雨研究センター	酸性雨に関する教材の提供 (「酸性雨と環境について考える」「酸性雨と環境」「酸性雨ハンドブック」)
日本生活協同組合連合会	こどもエコクラブ全国フェスティバルへの協力
日本テトラパック株式会社	1) 紙バック工作冊子などの子ども向け資料の提供 2) 牛乳紙パックで「遊ぶ学ぶ」コンクール2003の実施 3) こどもエコクラブ全国フェスティバルへの協力
株式会社農協観光	こどもエコクラブ事業の広報協力
毎日新聞社	毎日小学生・中学生新聞、毎日新聞本紙でのこどもエコクラブ情報の掲載
(財)UFJ環境財団	植物図鑑「野草の本」、木「木のミニ診断カルテとその解説書」の提供
UFJ銀行	こどもエコクラブ活動の展示会場としての支店ロビーの貸出
読売新聞社	第13回地球にやさしい作文・活動報告コンテストの実施(団体活動報告部門)

地域を限定した協力団体

企業団体名	ご支援内容
NTT東日本 青森支店	インターネットを活用した「こどもエコクラブの環境活動」紹介のための機材の提供
NTT東日本 岩手支店	「場所」(スペース)、「IT環境」(マルチメディア機器)、「情報通信技術」(ホームページ作成・掲載)の提供
(社)岡山東法人会	「第6回こどもエコクラブ in おかやま」活動発表会の開催
生活協同組合コープこうべ	体験型環境学習プログラム「虹っこエコ&フードチャレンジ」の提供
国際ソロプチミスト岐阜-長良	岐阜市内のこどもエコクラブに対しての活動支援
株式会社名古屋東急ホテル	ホテルの環境対策見学(とうきゅうエコ見学会)の実施とこどもエコクラブ広報協力 *5
ひろしま地球環境フォーラム	広島県内のこどもエコクラブの活動支援
株式会社福島放送	「Think21人と自然キャンペーン2003」におけるこどもエコクラブの活動紹介と広報
株式会社フジ	こどもエコクラブの広報ならびに「こどもエコクラブ」の実施



土壌汚染対策法に基づく指定支援法人としての業務

指定支援法人の業務の一環として、ホームページを開設し、「土壌汚染対策法の概要・条文・政省令・告示等」「地方公共団体の問合せ窓口」「指定調査機関一覧」、「土壌汚染対策基金の説明」など基本的なことを掲載しました。内容については今後充実していく予定です。



また土壌汚染対策制度についてわかりやすく説明した3種類のパンフレット「土壌汚染対策法のしくみ」「土壌汚染対策法による環境リスクを理解するために」「搬出汚染土壌管理票のしくみ」を環境省と共同で作成しました。これらパンフレット

はホームページからもダウンロードできます。ご希望の方には送料ご負担でお送りしますので、詳しくはホームページ「土壌汚染対策制度に関する説明資料」をご覧ください。

また本年9月、環境大臣は第2次指定調査機関の指定を行いました。指定調査機関とは、土壌汚染状況調査を実施する義務が生じた土地の所有者等からの委託等により調査を実施する機関のことです。団体名等は「指定調査機関一覧」をご覧ください。9月末現在、第一次指定分と合せ1,327機関が指定されています。なお、指定業務は環境省が行っています。

詳しくはホームページをご覧ください。

環境カウンセラー情報

環境カウンセラー制度の一部改正

本年4月から6月にかけて、環境省で「環境カウンセラー制度の推進方策について」の検討会が行われました。この検討会で提言された具体的方策にそって、「環境カウンセラー制度実施規程」の一部が改正され、今後は登録者に活動実績の提出を求めるなど、制度の一層の推進を図ることになりました。具体的な改正の内容については、環境省のホームページ<http://www.env.go.jp/press/press.php3?serial=4282>をご覧ください。

活動紹介 No.4

岡山環境カウンセラー協会

西日本有数の畜産地帯でもある岡山県北部で「畜産廃水で富栄養化した」と疑いのある池を「植物で浄化し、浄化後の植物を回収し、畜産事業者が飼料を育てる畑に還元する」取組を岡山環境カウンセラー協会の環境カウンセラーが中心となり、企画・指導しました。その結果、共に行動し学習することで、緊張関係になりかかった畜産事業者と住民の仲が和やかになり、事業者、市民のパートナーシップの基礎を築くことができました。

今後も岡山環境カウンセラー協会では「パートナーシップを構築しながら環境を保全する」という



意欲と熱意で各主体の信頼を勝ち得る努力を続けていきたいです。

◀ウォーターレタスの回収

環境カウンセラーを活用するには…？

環境に関する相談ごと(身近な環境問題、講師依頼、ISO取得について等)がある



■ホームページでの検索

ホームページで、地域や専門分野等により、相談内容に合った環境カウンセラーを探す

日本環境協会ホームページ

↓
環境カウンセラーページ

↓
登録者検索



■地域のカウンセラー協(議)会に問い合わせる

ホームページで、地域や専門分野等により、相談内容に合った環境カウンセラーを探す

日本環境協会ホームページ

↓
環境カウンセラーページ

↓
環境カウンセラー協(議)会

電話やメール等で連絡し、相談する。
諸経費等については、直接相談してください。



スターウォッチング・ネットワーク

冬の星空を観察してみよう！

最近、皆さんは夜空を見上げたことがありますか？「星が見えにくくなったな」ということはありませんか？スターウォッチング・ネットワークでは、夏と冬の年2回に全国で一斉に星空観察を行っています。星の輝きを楽しむだけでなく、大気の状態や「夜空の明るさ」の原因となる光害と呼ばれる現象を感じてもらうことを目的としています。

肉眼による天の川の観察

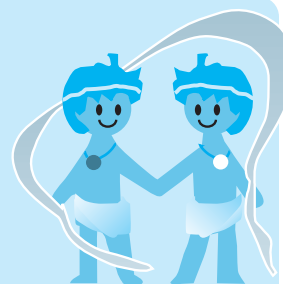
まずペルセウス座、ふたご座、いっかくじゅう座を確認します。この3つの星座付近の天の川が見えますか？観察期間中は、ペルセウス座が最も天頂に近く、ふたご座がこれに続き、いっかくじゅう座は南の空の低い位置にあります。低い位置の星は、大気の状態や地上の光をうけて、星が見えにくくなっている場合があります。これらの星座付近の天の川が

- 1.見える
- 2.雲があって見えない
- 3.近くに照明があって見えない

スターウォッチングは環境省の呼びかけで行っていますが、参加希望の方は、都道府県・政令指定都市・中核市の大気環境担当部局までお問合せください(問合せ一覧はホームページにあります)。参加申込団体・個人には、観察期間の2~3週間前に参加資料一式

星空観察の方法を紹介しましょう。肉眼による天の川の観察と双眼鏡を用いたすばるの観察の2つの方法があります。どちらか片方でも構いません。本年度は2004年1月1日(木)~1月14日(水)の間(月の光の影響を受けない時期)の日没後1時間~3時間の間に行います。

- 4.夜空が明るくて見えない
 - 5.その他
- のどれにあたるかをチェックしてみてください。
あなたの町では天の川はどう見えるでしょうか？



双眼鏡を用いた観察

双眼鏡を使用して、すばる付近の星空の観察を行います。「星空観察ノート」にある図の中で最もはっきり見えた星を確認します。

(実施の手引き、観察結果総括票、星空観察ノート)が自治体から配布されます。また、全国から集められた観察結果はとりまとめて、参加団体・参加者に送付します。

環境研究会「特別講演会」を開催



2003年8月8日14時より、東海大学校友会館にて環境研究会「特別講演会」を開催しました。演題は「産業廃棄物行政をめぐる最近の動き」(講師：環境省廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課課長 森谷賢氏)「環境活動評価プログラム(エコアクション21) - 認証制度導入へ向けて -」(講師：環境省総合環境政策局環境経済課課長補佐 川野光一氏)。

森谷氏からは、着々と整備される廃棄物・リサイクル関連法の改正点等および、最近話題になった青森・岩手県境の不法投棄事案に代表される産業廃棄物行政の現状を、また川野氏からは、地球環境問題の流れを俯瞰し、企業が社会的責任を果たす上で導入されつつ

ある環境活動評価プログラム(エコアクション21)についてISOとの比較を交えながら、お話しいただきました。

「特別講演会」は会員以外の方も有料にて参加できます。開催案内をご希望の方は環境研究会担当まで。過去の講演会・見学会についてはホームページをご覧ください。

「環境研究会」

環境保全のための情報交換・研究開発を推進することを目的とした、企業・団体による会員組織です。最新のトピックスを巡る講演会や見学会にご参加いただくことができます。また、環境省の公表資料や、エコマーク事業などの環境情報を定期的にお届けします。年会費は正会員30万円、資料会員15万円です。

『GPN事業者評価チェックリスト』の制定

この度GPNでは、製品・サービスを提供する事業者の環境に配慮した取組を評価するための『GPN事業者評価チェックリスト』を制定しました。

このチェックリストは、グリーン購入基本原則3の「事業者の取組の考慮」に基づき、製品・サービスを提供する事業者自身の環境に配慮した取組を評価することを目的としています。

チェック項目は23あり、環境取組体制、取組内容、情報公開の3つの側面から構成しています。

このリストの特徴としては、複雑な規格やプログラムを導入することが難しい比較的小規模の事業者にも

適用できる簡便性と、あらゆる業種の事業者に適用できる汎用性を備えていることが挙げられます。環境に配慮した購入・調達をする際には、商品やサービス自体のほかにその供給者(取引先・サプライヤー)も環境配慮の姿勢があるかどうか考慮する必要があります。多様な事業者に共通して利用できるこの『GPN事業者評価チェックリスト』の活用が進むことで、サプライヤーの環境面に対する姿勢はこれまで以上に注目されることとなります。

【GPN事業者評価チェックリスト】

<http://eco.goo.ne.jp/gpn/files/guide/jigyosya.html>

「環境にやさしい社会」を描いてみませんか？

あなたの絵が来年の環境白書の表紙や環境月間のポスターになります。「環境にやさしい社会」を描いた絵を送ってください。あなたが望む地球の未来はどんな姿ですか？明るく楽しく、独創的な作品を待ちます。部門は1.小・中学生の部 2.一般の部。詳しくは当協会虎ノ門本部 環境白書表紙絵係までお問い合わせください。応募票をお送りします。

○ 規定 四つ切り画用紙(54cm×38cm)を縦長で使用。画材は自由、ただし立体物は不可。作品中に文字は入れないこと。応募票に必要事項を記入し、作品の裏に貼付して送付。作品は返却しません。

○ 締切 2004年1月31日(土)

消印有効。

○ 各賞 各部門ごとに最優秀賞(環境大臣賞)1点、優秀賞(日本環境協会理事長賞)1点、佳作3点程度。副賞は賞状と記念品。

環境白書表紙



〈ぎょうせい刊〉

藤本倫子基金助成団体

団体名	活動地域	事業内容
エコトピア上越	新潟県中頸城郡妙高村	平成15年度高校生環境保全ボランティアスクール
やまんばの会	滋賀県坂田郡近江町	里山保全活動 やまんばの森の『ムッレの谷』づくり
われら海岸探偵団	福岡県北九州市	われら海岸探偵団
大代高山会	島根県大田市大代町	自然環境保全活動
NPO法人もしもし地球	福岡県福岡市	「環境劇」移動教室プロジェクト
NPO法人元気やまかわネットワーク	徳島県麻植郡山川町	山川っ子森の探検隊
せいわエコ・サポーターズクラブ	大阪府大阪市	地域での学び合い活動
畑ケ中2子ども会エコクラブ	島根県大田市久利町	水辺で遊ぶ静間川自然環境体験学習会
茨城県環境カウンセラー協会	茨城県土浦市	環境教育連続講座
大蔵の田んぼを育む会	東京都町田市	不耕起農法による水田での生き物調査と観察会

藤本倫子環境保全活動助成基金は、本年度第1・2回の審査会を開催し、上記の団体へ助成することを決定しました。この事業も2年目となり申請希望の団体も増えてきています。本年度の受付は9月末で終了しましたが、来年4月よりあらたに募集を開始します。

藤本倫子基金とは、企業経営者藤本倫子氏(環境カウンセラー)からの寄附金をもとに設けられ、環境保全活動などを行う団体又は個人に活動資金の一部を助成するものです。

パワーパフ ガールズと一緒に「リ・スタイル」を考えよう！

大阪・ATCホールで夏休み期間中開催された「ワーナー スタジオパーク&グッズマーケット」内のイベントステージで、ごみ問題を考えるショー「リ・スタイルで行こう！」が8月2日(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)の4日間行われました。

このステージは、「パワーパフ ガールズ」が、現在、環境省の提唱している3R(リデュース・リユース・リサイクル)をすすめる暮らし方「リ・スタイル」のイメージキャラクターをつとめていることをきっかけに企画されたもので、来場したたくさんの子どもたちに、

国民一人が一日に出すごみの量1.1kgを実際に見てもらい、「こどもエコクラブ」のメンバーによるごみ削減のための活動報告や、環境省担当官のアドバイスを聞きながら、どうしたらごみを減らすことができるのかを、パワーパフ ガールズと一緒に考えてもらいました。



TM & ©Cartoon Network. (s03)

JCCCA こどもプラザにゲームを新設

全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)ではホームページのこども向けページ「こどもプラザ」に楽しみながら地球温暖化について考えてもらえるゲーム『地球ちゃんを救おう!』を新設しました。

このゲームでは、私たちの日常生活のさまざまな場面でどんなことが温暖化防止につながるかをチャレンジしてもらいます。「地球ちゃん」といっしょに楽しみながら身近な実践活動が覚えられます。



「こどもプラザ」には他にも、温暖化が起こった地球を旅して温暖化について考える絵本「ミドリちゃんのたび」や、温暖化に関する疑問に答えてくれる「セイウチおじさんに教えてもらおう!」など、子どもたちにわかりやすいコンテンツがあります。



全国地球温暖化防止活動推進センター
ホームページ：<http://www.jccca.org>

政府刊行物サービス・センターでもお求めになれます

(財)日本環境協会発行の下記DVDと冊子が全国の政府刊行物サービス・センター及び官報販売所でもお求めになれるようになりました。また、従来どおり協会への直接のご注文も承ります。



DVD「知ろう 学ぼう 考えよう 地球温暖化」
(定価1,700円、消費税込、送料別)

美しく迫力ある映像で、温暖化が理解できます。授業や研修でも便利に使えます。

★データや身近でできる対策方法も紹介。申込み方法等詳しくは、ホームページをご覧ください。



「Care about the Earth～ごみと社会を考える」

(定価300円、消費税込、送料別、カラー24P)

読み物として、また総合学習や企業内研修などでのテキストワークとしてご活用ください。FAXかe-mailでお申込みください。

編集・発行/財団法人日本環境協会 URL:<http://www.jeas.or.jp> e-mail:jea@japan.email.ne.jp

虎ノ門本部 〒105-0003 東京都港区西新橋1-7-2 虎の門高木ビル7階
(協会)
(エコマーク事務局 認証課)
(エコマーク事務局 基準課、普及課、GEN総務事務局)
(こども環境相談室)
青山オフィス 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2階
(全国地球温暖化防止活動推進センター)
(GPN)

TEL.03-3508-2651 FAX.03-3508-2570
TEL.03-3508-2653 FAX.03-3508-2656
TEL.03-3508-2662 FAX.03-3508-2656
TEL.03-3508-2658 FAX.03-3508-2570
TEL.03-3406-5010 FAX.03-3406-5190
TEL.03-3406-5155 FAX.03-3406-5190

